



こんにちは

白子の議会

です

第131号

平成31年2月21日

編集発行
千葉県白子町議会
☎0475(33)2169



▲ 建設工事の進む「県道茂原・白子バイパス」

第4回 定 例 会

平成30年第4回定例会が12月10日と13日に開催されました。
一般質問は、3名の議員が町政をただしました。

- 3議員が一般質問……………2～6ページ
- 条例の改正・補正予算質疑応答、
こんなことが決まりました……………5～8ページ



町議会を傍聴しましょう。

次の定例会は3月7～13日の予定です。

詳しいことは議会事務局へ。TEL 33-2169
白子の議会についてご意見、ご感想をお寄せ下さい。

一般質問

町政をきく

新年度予算における

子育て支援について

宗島 理仁 議員

議員 多様化する子育て

環境の中で、その一人一人を切れ目なく細やかに社会で見守る体制を整える必要があります。

子どもの育ちは生まれる前から成人になるまでつながっており、地域全体で見守っていく必要があると思いますが、平成31年度の予算編成方針において、子どもたちを住ませたい町を目指し、子育て環境の整備を図るとしていますが、具体的にはどのような施策を予定しているのか伺います。



充実を図る

町長 白潟と関の保育所のホールの冷暖房の工事をし、保育所の環境の整備を進めます。

また、海岸自然公園区域内にある二つの公園の遊具の充実を図っていく予定です。

地域防災について

議員 千葉県は千年に一度の最大級の巨大地震や大型台風が発生した場合の被害想定を公表しました。

我が白子町でも地震から37分後に12・1メートルの津波が押し寄せ、浸水が二千ヘクタールを超えると推定されています。

今回の想定を活かし、市町村と連携して防災の地域づくりを進めたいと思っていますが、我が町に

においては今回の想定を受け、どのような対応をしていくのか見解を伺います。



引き続き防災対策を強化していく

町長 公表された浸水想定は、千年に一度の大地震による最大津波を想定していますが、地域防災計画では、千葉県と同様に近い将来、比較的发生頻度の高い地震を想定しており、今後もその地震想定を変更することなく、引き続きハード、ソフトの対策を組み合わせた総合的な防災対策を進めていきたいと思っています。

避難所運営マニュアルの作成状況は

議員 避難所運営マニュアルは住民及び行政のためのマニュアル作成であ

り、さらにパンフレットを作成することでしたが、現在までの進捗状況を伺います。

年度内完成を目指し

町長 避難所運営マニュアルの作成状況について、国の基本モデルや県のマニュアル、または先進自治体のものを参考にしながら策定を進めております。

内容としては、3つの基本方針を予定しております。

1つ目として、避難場所とは住民の自治による運営を目指します。

2つ目として、要援護者や女性にも配慮した優しい避難所づくりに取り組みます。

そして3つ目は、避難所の後方支援、食料、物資などの供給、また避難者の健康管理等、町災害対策本部で行うものであります。

この3点を軸として、年度内策定に向けて調整を図っています。

地域防災計画の実施状況について

東海林 東治 議員

議員 白子町地域防災計画に、防災関係機関は、被害想定等に基づき、災害危険個所の把握に努め、調査結果により防災及び減災思想の普及啓発活動を行います。

また、町民の防災及び減災意識の向上を図り、各地区の自主防災組織、各事業所の防災体制の充実と、災害時に円滑かつ的確に活動できるよう、実践的な防災訓練を積極的に実施すると明記してあります。

町当局においては、防災減災思想の普及、啓発活動、意識の向上を図るべきことが、防災訓練参加者数を鑑みると町民に浸透されていない数値であります。

具体的な施策の取り入れが必要と思いますが、見解を伺います。



年々減少傾向 大変難しいテーマ

町長 平成23年度から防災訓練を実施しておりますが、参加者は年々減少傾向で、意識の低下が伺われます。

大規模災害では、公的には限界があり、自助、共助、また近所が重要でありまして、この3つの防災意識の向上を図るべく、具体的な施策を進めております。

一つ目として、広報紙媒体を通じた防災知識の普及、啓発、防災ガイドブック、又内閣府が奨励する防災カードの配布で、家庭での防災会議ができるよう務めていきます。

二つ目として、共助の自治会単位を基本とした自主防災組織の結成に努めていきます。

三つ目として、人材の育成であります。町には、

防犯指導員制度があります。その組織を活用し、防災指導制度を設け、啓発活動等の実施の先頭に立つてもらえればと思っております。



要援護者への対応は

議員 大規模災害では、犠牲者の多くは高齢者や障害者などの災害要援護者となっております。

本町は、独居高齢者が増加し、災害時に避難支援を円滑に行う為の自治会、近隣住民の連携体制が急務であり、どの様にその体制づくりを図るか伺います。

名簿情報の活用

町長 避難行動要支援者において、地域防災計画により避難行動要支援者の名簿を作成しており、これを活用した実効性のある避難支援を行い、県

からの支援要請の上で名簿活用した避難行動支援を実施してまいります。

避難所の施策計画は

議員 避難所には、発達障害者、精神障害者、認知症高齢者、要介護者等々が避難してきます。障害者、疾患のある人、又避難所の長期化も考えられ、避難生活が原因で災害関連死亡者は、直接死亡者の四倍以上の実態があります。

一次避難所、二次避難所、福祉避難所を含めた避難所計画の施策を伺います。

長期避難所は 難問課題

町長 現実には、町民数の一割程度の収容数で、事業者、コンビニ、ホテル組合等の提携ができておりますが、その場所が被災の場合もあります。白子バージョンを考えていきたいと思っております。

学校における防災教育の実施状況は

議員 小、中学校地震津波防災マニュアルが作成されていると思います。

地震発生時と終息時の対応、大津波警報の発令時の対応、そして保護者参加なのか、地域との連携は、消防、警察連携を含めた実施があるか、引き渡し訓練、登下校時発生の訓練、帰宅困難時の避難所訓練等々と日常生活時の避難訓練を含めた防災教育がなされているか伺います。

計画的な実施訓練

教育長 年間指導計画に防災教育を位置づけ、学校教育活動全体で実施しております。

地域との連携、消防、警察を含めた実施はしておりますませんが、発生から事後処理、再発防止までの対応が図れるよう定期的に実施しております。

白子町の公共施設等

総合管理計画は

石井 和芳 議員

議員 公共施設総合管理

計画は、26年4月の総務大臣通知により作成が義務付けられました。

茂原市においては、27年3月に公共施設白書で実態把握がされ、同年5月には公共施設あり方検討委員会が設置され、学識経験者や公募市民による委員会からの答申により、28年10月に公共施設総合管理計画が出来上がりました。

白子町においては29年3月議会で宗島議員より遅れている白子町の公共施設総合管理計画は「いつできるのか」という質問も受け、やっと29年3月に出来上がり、その後、1年9か月たっています。がアクションプラン、実施計画はどうなっているのか伺います。

個別施設ごとに対策を進めていきます

町長 時期等を具体的に定めた個別施設計画を平成32年までに策定したいと思っています。

公共施設総合管理計画に民意の反映は

議員 茂原市では公共施設の在り方委員会が設置され、14か月かけ8回の会議、4回のワークショップの実施を経て計画が策定されました。白子町の場合は全く民意反映の場がなかったと思われるが見解を伺います。

ワークショップの開催はなかったが関係分野から意見の聴取はした

町長 関係分野の様々な組織などと協議、会話をしました。これが民意と理解しています。

公共事業の2割増額が取りざたされているが対応できるか

議員 政府は消費税引き上げに伴う景気対策として、公共事業の2割増枠を考えています。インフラの長寿命化と既存施設の更新等かなりのドライブがかかると思われます。

公共施設総合管理計画が遅滞なく出来ていないと、どこを改修し、どこを更新するのか優先順位が不明確で、場当たり的なになってしまっています。

白子町のみが本計画をホームページに載せていないし、進捗において近隣では最悪と思われるが、こんなことで公共施設を健全に維持管理していきけるのか見解を伺います。

計画が出来たから即対応できるものでもない

町長 確かに今回、国が財政投資をするということとはありますけど、計画が出来ていたから優先的に配分するかなとなると、そうもいかないところがあります。

遅れに遅れている公会計制度の導入は

議員 公会計制度（役所の会計制度を単式簿記から複式簿記に移行すること）は27年から29年の3年間で導入することになっていました。

30年12月時点では長生郡市で白子町だけが未導入ですが、いつになったら導入できるのか伺います。

白子町が遅れていることは事実です

町長 このことを最優先でやることにより、どれ

だけの効果があるか、疑問であったので間をおきました。しかし年度内には導入します。

コンプライアンス（法令遵守）を徹底するように

議員 人事評価制度導入の大幅な遅れ、今回の公共施設総合管理計画、公会計制度導入等、決められた期限をオーバーしており、明らかな法令違反であります。

この違反行為を町長が見逃しているのか、認識しているのかわかりませんが、その様な場合、議員がチェックする以外ありません。

独断で「これは重要度が薄いから期限を守らなくていいのだ。」と判断せず、公務員であつたら最低限、法令遵守に努めなければならぬということは当然であります。最後に法令順守を要望いたします。

条例の改正及び 補正予算に対する 質疑応答

白子町コミュニティ・プラ
ントの設置及び管理に関
する条例の一部を改正す
る条例の制定について

議案第 1 号

【齋藤鉄也 議員】

議員 コミュニティ・プラ
ント使用料の値上げは、
時節柄、やむを得ないと
思いますが、突然、今回
の議会に提案された印象
を持っています。

議員 に対し、事前に説
明等は出来なかったので
しょうか。

また、値上げにより、
約八百万円の収入増との
事ですが、これにより、
赤字経営は解消されてい
くのか、見解を伺います。

町長 使用料の値上げに
ついては、先程の議員全
員協議会の他、事前に厚
生文教委員会において説
明をしております。

また、赤字経営に関し
て、多少収入が増えます
が、ごみやし尿処理等の
行政が処理する責任があ
るものについて、黒字に
することは不可能であ
り、ご承知いただきたい
と思います。



【市川隆子 議員】

議員 値上げに対して
は、周知の工夫と丁寧な
説明が必要になると思
います。

今後町はどのような
取り組んでいくのか伺
います。

町長 条例施行は 4 月か
らですが、実質的な値上
げの時期は、5 月からに
なるので、それまでに工
夫して周知していきたい
と思います。

【大和多正之 議員】

議員 今後人口減少問題
等コミュニティ・プラント
事業をどのような方向性
に進めるか 2、3 年以内
に検討委員会の設置をお
願い致します。

コミュニティ・プラント
事業区域外の合併浄化槽
の地域にも補助等の手当
てをお願い致します。

町長 コミュニティ・プラ
ント事業区域外の合併浄化
槽の地域に新年度から補
助を致したいと思いま
す。



【板倉正道 議員】

議員 コミュニティ・プラ
ントの使用料金の改定に
ついては、赤字幅の解消

の為には理解できます
が、市町村によつては、
小型合併浄化槽にも相
応の補助金をつけている市
町村もあります。双方の
格差が広がらない為の今
回の改定だと思っています。
小型合併浄化槽にも相
応の措置が必要と思いま
すが見解を伺います。

町長 今回のコミュニティ・
プラントの値上げ算定数
字を出し協議をした際、
その様な意見も出されま
したので、新年度予算の
中で考えていきたいと思
います。

平成 30 年度白子町一般
会 計第 2 回歳入歳出補正
算について

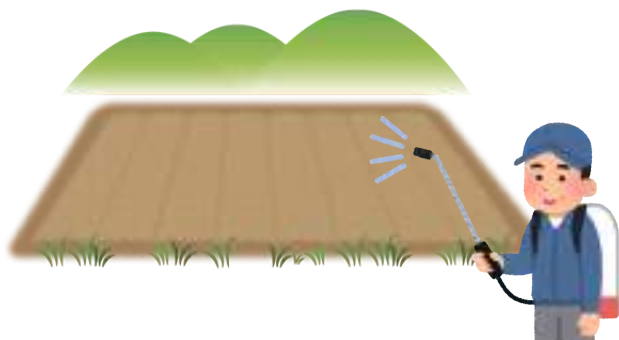
議案第 2 号

【宗島理仁 議員】

議員 公会計制度の成果
品である財務諸表の完成
時期がいつになるのか伺
います。

町長 目指すところは
年内ですけれども、年度

内ということは確約をさ
せていただきたいと思
います。



議員 長生農業独立支援
センター負担金につ
いて、このセンターの設立
準備費の内訳をみると全
体の約 7 割が人件費とし
てしめられています。

この負担金は来年度も
続いていくのか伺います。

町長 職員二人の人件費
であり、正式に発足し始
めてから、様々な試行錯
誤を含めて検討してい
きます。

【齋藤鉄也 議員】

議員 長生農業独立支援センターについて、これは一部の天下り先にならないかと心配しております。

また、町からこのセンターへ百数十万円も出すことになりましたが、このような事業をする場合、目標期間を決めた中で結果を出すことが重要だと思います。

この事業は、何年間を目途に実施するのか、見解を伺います。

町長 天下りに関しては全くありません。

また、このセンターの事業については、農業ですの、基本的な期間は1年となりますが、色々と試行錯誤等もありますことから、明確に何年先まで実施するとはまだ決めていません。

しかし、結果を出すためにも、努力していきたいと思います。

【市川隆子 議員】

議員 長生農業独立支援センターについて3点伺います。

①事業の本部はJA長生本所で良いのか。

②事業の準備等は現在すすめられているのか。

③JAは7市町村の組合なので、7市町村で進めるべきではないか。

町長 事務所はJA長生本所で、できるだけ早く法人化を目指し、地域農業の担い手をつくりたいと考えています。

準備は、嘱託職2人で、なるべく早く本格稼働したいと思っています。

7市町村で歩調が合えば良いのですが、担い手1人育てるのに1〜2年かかるので、見切りスタートとなってしまうました。

議員 小・中学校特別教室のエアコンは、来年夏までに工事終了するとう認識で良いのか伺います。



町長 夏までに間に合わせるために、今からスタートさせていたのだということです。

議員 緊急通報装置は、日中独居の方にも対象が広がりましたが、個人負担額を伺います。

健康福祉課長 1人1ヵ月税込み3,402円で、その半額1,700円を負担していただくこととなります。

【東海林東治 議員】

議員 橋梁の長寿命化修繕設計委託料520万円

は、どの橋梁修繕設計の委託料か、又どの様な内容の見直しかを伺います。

建設課長 一つは、大野3号橋で、剃金東地区、大野川に設置されている橋です。

二つ目は、松潟31号橋と申しまして、中里東と幸治東の間にある字境に設置されている橋であります。

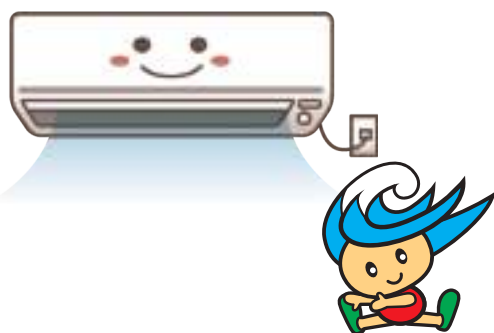
橋梁の長寿命化計画に基づきまして、損傷の激しい橋を順番に整備する修繕設計で、又現地調査を行い、修繕が必要か、ボックスカルバートに変えるか、調査を含めた予算計上であります。



【大多和秀一 議員】

議員 教育施設整備事業で、小・中学校の特別教室へのエアコン設置が提案されましたが、郡市内の状況について伺います。

また、保育所のホールへの設置も必要と思われるますが、この事業の中に組み込むことが可能かどうか伺います。



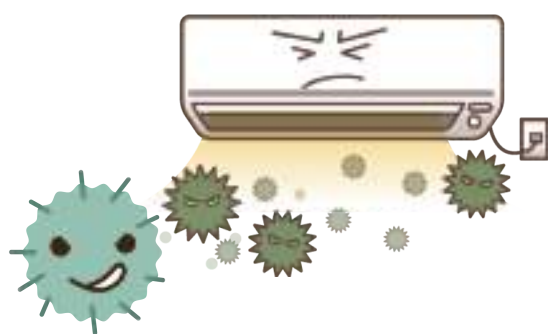
教育長 郡市内の小・中学校の整備状況は、較差があると感じています。今回の事業には、白子町のほかに長柄町、長生村、睦沢町が取り組んでいると聞いています。

町長 今回の事業は、保育所は対象外となっています。現在保育室には全て設置されていますので、ホールについては、今回の補正では考えておりません。

【大多和正之 議員】

議員 学校施設整備エアコン設置事業ですが、普通教室に設置して3年位経過しています。

アレルギー対策、電気料金削減等になると思うので、エアコン清掃等のメンテナンスを行う考えはあるか伺います。



教育長

普通教室に設置したエアコンはリース事業で行っているのので、リース料金で対応したいと思います。

保健室等のエアコンは以前に設置したので、メンテナンス等の経費を予算化させて頂きたいと思っています。

議員 要望になります。特別教室のエアコン設置を夏休み前の暑くなる前に設置をお願いします。



発議案

【発議案第1号】

白子町議会の議決すべき事件を定める条例の全部を改正する条例の制定について

提出者 梅澤 哲夫
賛成者 宗島 理仁

大多和正之
齊藤 豊彦
今関 勝巳
東海林 東治

(全会一致で可決)

諮問

■ 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

人権擁護委員に次の者が推薦され、全員賛成で承認されました。

氏名 牧野敬一(再任)
住所 八斗1187番地
(八斗西区)

■ 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

人権擁護委員に次の者が推薦され、全員賛成で承認されました。

氏名 高山栄子(再任)
住所 関3886番地5
(関北区)

同意

■ 白子町教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて

教育委員会教育長に次の者が提案され、全員賛成で同意されました。

氏名 牧野敬一(再任)
住所 八斗1187番地
(八斗西区)

議案

【議案第1号】

白子町コミュニティ・プラントの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

(可決)

【議案第2号】

平成30年度白子町一般会計第2回歳入歳出補正予算について

(可決)



認定

【認定第1号】

平成29年度白子町一般会計歳入歳出決算認定について

一般会計決算額は、歳入総額46億1千3百10万9千円、歳出総額45億1千2百68万4千円となりました。

(認定)

【認定第2号】

平成29年度白子町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について

国民健康保険事業特別会計決算額は、歳入総額19億1千8百64万6千円、歳出総額18億6千8百28万3千円となりました。

(認定)



【認定第3号】

平成29年度白子町後期高齢者事業特別会計歳入歳出決算認定について

後期高齢者事業特別会計決算額は、歳入総額1億3千1百54万9千円、歳出総額1億3千56万9千円となりました。

(認定)

【認定第4号】

平成29年度白子町介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について

介護保険事業特別会計決算額は、歳入総額13億9千1百67万7千円、歳出総額12億7千8百59万1千円となりました。

(認定)

【認定第5号】

平成29年度白子町休養施設事業特別会計歳入歳出決算認定について

休養施設事業特別会計決算額は、歳入総額9百46万4千円、歳出総額

8百92万9千円となりました。

(認定)

【認定第6号】

平成29年度白子町ガス事業特別会計歳入歳出決算認定について

ガス事業特別会計決算額は、収益2億8千7百50万円、費用2億8千5百35万円となりました。

(認定)



推進協議会が
設立されました

去る平成30年12月17日白子町役場において、「県道茂原・白子バイパス白子町推進協議会」が設立されました。

この協議会は、議会議員と町の商工会、観光協

編集後記

来る4月30日には、今上天皇が御譲位なされ、5月1日、皇太子様が新天皇として踐祚されるといふ御代替わりがあります。新しい元号、10月には即位式、11月には大嘗祭が斎行され、国民を挙げての慶事があります。

平成という時代30年間には、様々なことがありました。阪神淡路大震災、東日本大震災、津波による福島原発の事故、熊本、関西、北海道の地震や風水害など多く発生しました。

会、自治連合会の代表者19人で構成しています。県道茂原・白子バイパスの早期完成を目指し、努力してまいりますので、ご支援、ご協力をお願いいたします。



国土の多くが災害に明け暮れた厳しい時代でありました。

白子町におきましても台風による農作物の被害があり、それを乗り越えて豊かに町の運営をして参りました。これも偏に町民の皆様の不断の努力とご協力のおかげであると思います。

今後とも、町民の皆様が幸せに暮らせる町づくりに取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。

酒井 良信